

令和9年度 認定こども園概要（令和8年10月1日の照会に基づく）

認定こども園名称		社会福祉法人育友会 実沢育心こども園			
ホームページ		https://ikushinkodomoen.com/			
所在地・問合せ先		〒981-3217 仙台市泉区実沢字二ノ関屋敷13番地 TEL: 022-745-0054			

特別支援教育・保育			受入れの可否	応相談		
			方 針	・面談等により受入れを判断します ・健常児と一緒に保育可能な場合のみ受入れ可能		
保育料等費用	無償化対象	保育料(月額)	1号認定児は満3歳児から、2号認定児は3歳児クラスから、全額無償となります。また、3号認定児は市町村民税非課税世帯、生活保護世帯、里親世帯、第2子以降の児童の場合、全額無償となります。			
	無償化対象外(※1)	入園時に必要な費用	散歩用帽子・名札		実費 円	
			お道具箱(2～5歳児)		5, 000 円	
			ポロシャツ制服・体操着(3～5歳児)		実費 円	
		その他月額費用	副食費		5, 500 円	
			主食		2, 000 円	
			教材費(3～5歳児)		440～1, 000 円	
			外部講師代(1～5歳児)		1, 300 円	
			①紙エプロン代(1～2歳児)／②オムツ処理代		①400～800円／②500 円	
		その他費用	通園バス利用費(利用者のみ)		月 往復4, 000円／片道2, 000 円	
			行事代(遠足バス代・入場料)		実費 円	
預かり保育(1号認定)	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		月～金 7:00～9:00 15名		
		料 金(※2)		30分 300円 月額 3, 000円		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		月～金 13:30～18:00 15名		
		料 金(※2)		30分 300円 月額 5, 000円		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		その他休園日 7:30～18:00 15名		
		料 金(※2)		1日1, 200円、半日600円 給食費300円(半日利用時は無し)、おやつ代150円		
	実施しない日	日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)				
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	応相談				
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	可				
延長保育(2・3号認定)		実施日・時間・料金受入可能年齢/月齢		月～金 18:00～19:00まで(土は18:00まで) 月額 3, 000円 2・3号認定全園児 新2号相談		
◆◆保育料等の無償化について◆◆ 以下は制度に関する一般的な説明であり、当園における実施内容を示すものではありません。 ※1 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費等)は、無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の児童と第3子以降の児童は、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※2 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)又は多子世帯利用給付認定を受けた児童を対象に、利用日数に応じて日額490円(3～5歳児クラスは月額上限12,300円、満3歳児は月額上限17,700円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は、無償化の対象外です。 詳細は、仙台市ホームページをご覧ください。 「幼児教育・保育の無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html 「第2子以降の保育料無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikuryo_r08.html						

児童の安全確保に向けた取り組み	・避難訓練月1回 ・不審者対応避難訓練(年2回) ・入退室管理 ・施設の安全管理・点検					
卒園児の通う主な小学校	北中山小学校・南中山小学校・長命ヶ丘小学校・館小学校・住吉台小学校・根白石小学校					
職員の状況	施設長	1名	保育教諭	20名	保健師・看護師	1名
	栄養士	1名	調理員・用務員	4名	事務員	2名
	バス運転手	1名	清掃員	0名	合計	30名
乳児保育事業	実施の有無	あり				
	乳児受入月齢	生後2ヶ月				
	乳児保育に関する特記事項	・離乳食は初期食から提供し、担任と保護者、栄養士との面談にて発達に合わせて進めていく ・睡眠時SIDSチェック				
園庭遊具	砂場・滑り台付き複合遊具(ボルダリング含む)・鉄棒・三輪車・一輪車					
その他(特色等)	・R8年4月新設のこども園／通勤の要所で交通の便がよく、自然豊かな田園地区の中にある園 ・国産ヒノキ材・スギ材を取り入れ、ヒノキ材により防蟻剤を使用しない安全な建築 ・体調不良児保育→症状に応じて当園関連医療機関の密接な連携により、安心して預けることができる ・食育→ブランド米(ひとめぼれ、あきたこまちetc.)使用、自園調理 ・食材にふれる「クッキング体験」 ・全館床暖房完備、便座暖房型					